

川づくり、人づくり、まちづくり ～みんなで考えみんなで行動、継続は力～

想い

軌跡



入田地区の河川敷に広がる菜の花群落

四万十川自然再生協議会 事務局長

平石 英正

四万十川に菜の花が咲いた！

樹林化が進行していた川原…。河川事業で行われた樹木の間伐や堆積土砂の撤去によって、次第に河川敷に木漏れ日が広いきわたり、菜の花が自然に発芽して開花。約10ヘクタールにおよぶ菜の花群落が生じた。

菜の花を地域の財産に！

菜の花群落の誕生をきっかけに、「菜の花まつり」を企画・開催。

入田地区に広がる菜の花を地域の為に活用できないか？地元の方々が如何に参加し、地域に役立つ「まつり」にするのか？地元地区の役員と何度も話し合いを行い、地域の野菜や料理などを販売する物産コーナーを出店することに…。今では地区の大きな収益につながり、地域の団結力も強くなった。

四万十川を舞台に地域を活性化！

「菜の花まつり」は回を重ねる毎に関心の高まりや取り組みの輪が広がり、地元から地域の活動に発展。

現在では、関係機関が一丸となって開催する四万十市の一大観光イベントに…。今では観光ツアーにも組み込まれるなど、最初は約4,000人であった来場数も現在では約20,000人！

もっと地域の活性化を！

「菜の花まつり」をはじめ、各種イベントへの参加や環境保全活動、四万十の水辺八十八カ所の選定による観光資源のPRなどを続け、「継続は力！」をモットーに地域に役立つ取り組みをこれからも続けていきたい。



地元の野菜、イチゴ等を販売



人で賑わう菜の花まつり



「四万十の水辺八十八カ所」めぐり

【主な活動実績】

- 平成14年11月 四万十川自然再生協議会 設立
 - 平成18年5月 入田地区でマイツルテンナンショウを発見 保護活動を開始
 - 平成20年3月 菜の花まつりを企画・開催
 - 平成22年7月 四万十の水辺八十八カ所を選定
- 〔参考URL〕 <http://shimanto-saisei.com/>